



記者発表資料

道路照明灯の一部消灯の試行

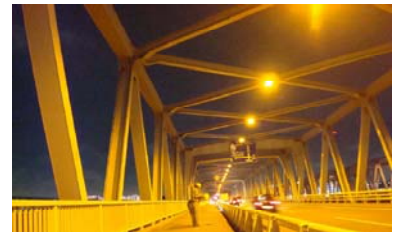
■試行の目的

首都国道事務所では、技術基準に基づいて道路照明灯を整備してきましたが、近年の維持管理予算の縮減を踏まえ、道路の日常管理に係るコスト削減（電気料金の削減）の一環として、車両・歩行者の交通安全上支障の少ない範囲で、道路照明灯の一部消灯を試行します。

■試行の概要

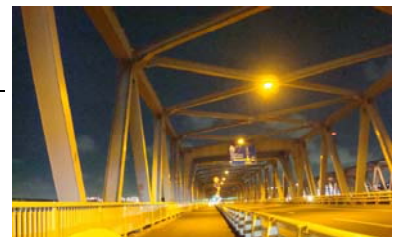
(1) 実施箇所

国道298号 「葛飾大橋(千葉方面行き)」
39灯中19灯消灯
(東京都葛飾区東金町～千葉県松戸市小山)



葛飾大橋(消灯前)

国道298号 「矢切インター(オフランプ側道部)」
12灯中5灯消灯
(千葉県松戸市上矢切)



葛飾大橋(消灯後)

(2) 実施期間

平成22年10月1日から平成23年3月31日まで
試行の結果、支障がなければ消灯を継続する予定です。

今後もコスト削減のための検討を継続して行っていくしますので、ご理解とご協力をお願い致します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会
都庁記者クラブ、千葉県政記者クラブ、松戸記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局首都国道事務所

副所長(地域広報官) 藤田 明 (内線205)

工務課長 佐藤 重孝 (内線411)

電話 047-362-4111 (代表)

■位置図

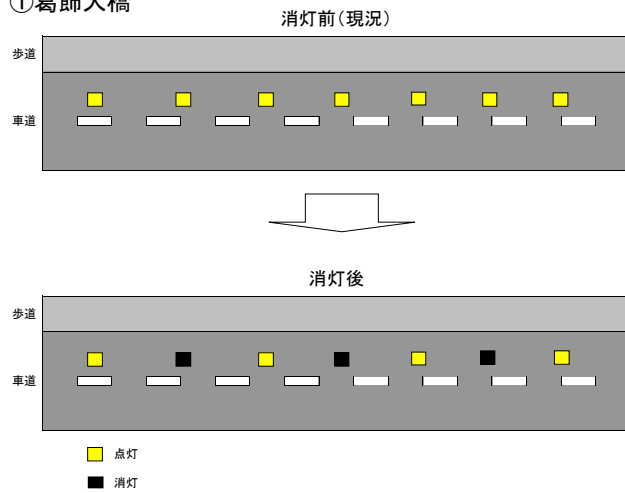
至三郷



至市川

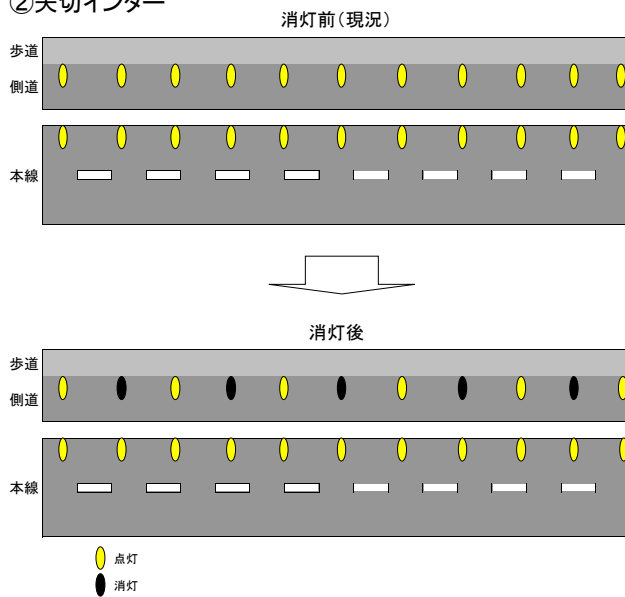
■消灯イメージ

①葛飾大橋



葛飾大橋(千葉方面行き)

②矢切インター



矢切インター(オフランプ側道部)